



平成 22 年 4 月 27 日

各 位

会社名 シャープ 株式会社
 代表者名 取締役社長 片山 幹雄
 (コード番号 6753)
 問合せ先 執行役員
 経理本部長 野村 勝明
 TEL (06)6621-1221

平成 22 年 3 月期通期の予想値と決算値との差異
 及び剰余金の配当（期末配当）に関するお知らせ

平成 21 年 4 月 27 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期の通期業績予想（連結・個別）と実績との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、平成 22 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）を行うことを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期の通期業績予想と実績との差異（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(1) 連結

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	2,750,000	50,000	20,000	3,000	2.73
実 績 値 (B)	2,755,948	51,903	30,995	4,397	4.00
増 減 額 (B-A)	5,948	1,903	10,995	1,397	——
増 減 率 (%)	0.2	3.8	55.0	46.6	——
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	2,847,227	△55,481	△82,431	△125,815	△114.33

(2) 個別

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	2,050,000	30,000	15,000	3,000	2.72
実 績 値 (B)	2,147,682	△16,977	△15,707	△17,449	△15.85
増 減 額 (B-A)	97,682	△46,977	△30,707	△20,449	——
増 減 率 (%)	4.8	—	—	—	——
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	2,254,395	△87,739	△109,008	△131,524	△119.51

差異が生じた理由

連結業績は、エレクトロニクス機器部門の売上の回復と、堺の液晶工場稼働による生産販売の増加、経費の削減効果などにより、売上高、各利益とも前回予想を上回る業績となりました。

個別業績は、経費削減効果などにより、前期対比では大幅な利益改善となったものの、堺の液晶工場の子会社化、地産地消など連結でのスピード経営を図ったことから、前回予想を下回りました。

2. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 21 年 4 月 27 日発表)	前期実績 (平成 21 年 3 月期)
基準日	平成 22 年 3 月 31 日	平成 22 年 3 月 31 日	平成 21 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	10 円	未定	7 円
配当金総額	11,004 百万円	—	7,703 百万円
効力発生日	平成 22 年 6 月 24 日	—	平成 21 年 6 月 24 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

理由

当社は、安定配当の維持を基本として、連結業績と財務状況等を勘案した配当を行うことを基本方針としております。

平成 22 年 3 月期の期末配当金につきましては、上記のとおり連結業績が回復したことを勘案し、前期の期末配当金及び当期の中間配当金（それぞれ 1 株当たり 7 円）に比べ 1 株につき 3 円増額の 10 円を実施させていただきたく、平成 22 年 6 月 23 日開催予定の第 116 期定時株主総会に付議することといたしました。これにより当期年間配当金は、1 株当たり 17 円となります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	年間
当期実績	7 円	10 円	17 円
前期実績 (平成 21 年 3 月期)	14 円	7 円	21 円

以上